

鎌倉公園改修 第4回事業説明会

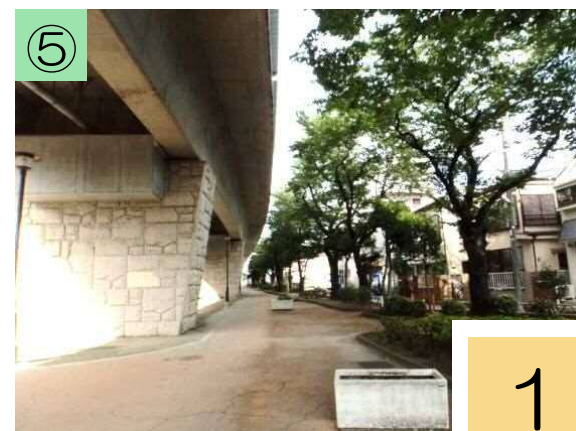
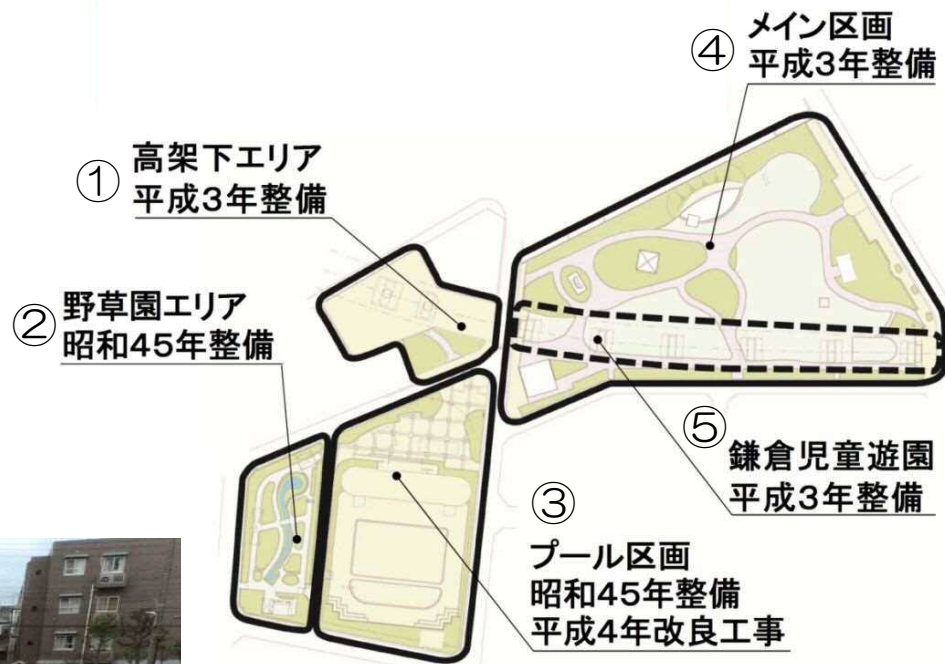
平成29年6月21日

葛飾区

事業概要（鎌倉公園の現況）



住所：鎌倉3-17、21、22
面積：鎌倉公園8657.99m²
：鎌倉児童遊園2236.55m²



事業概要（事業スケジュール）

平成27年度
基本計画

公園の利用イメージ・方針の検討と共有

平成28年度
基本設計

区画配置・整備する施設の検討

鎌倉公園改修案についての
様々なご意見を頂戴した

平成29年度

- 頂戴したご意見について検討
- 鎌倉公園改修案のまとめ

実施設計

工事

開園

鎌倉公園改修の基本方針

①子どもからお年寄りまで、
地域の人々が集い賑わう公園

◆にぎわい
◆集い

のびのび遊べる遊具広場や健康
づくりができる健康遊具広場



子ども遊具



健康遊具

②交流の促進と地域活性化に寄与する公園

◆交流
◆活性化

花壇活動やもちつき、
お花見等で地域交流



(出典：たけかもクエスト)



(出典：コバQのでじかめ歩き)

地域の庭として、人々が集い憩える公園
～野草園や花を基調とした公園～

③特色のある野草園や花等を活用した話題性の
ある公園

◆名所
◆観光

親子で楽しめる寄せ植え
教室や植樹した木への
イルミネーションなど



寄せ植え教室



(出典：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会)



(出典：水郷小見川観光協会)

④老朽化した施設の改修と安全性に
配慮した誰もが使いやすい公園

◆利便
◆安全

バリアフリー対応トイレ
わかりやすい案内板



鎌倉公園改修案（北側エリア）



木もれ日の健康増進ひろば

- ・緑を多く配し、落ち着いた空間に整備する。
- ・木立の中で散策、休憩、軽い運動ができるようなスペースとする。



木もれ日の小道



健康増進ひろば

ちびっこふれあいひろば

- ・幼児や保護者、高齢者が世代を問わずなごめる休憩スペースとする。
- ・砂場、幼児用遊具などの他、保護者の方々が子どもを見守りながら集えるベンチなど地域の子育ての場とする。



幼児用複合遊具



パーゴラ下のベンチ



砂場



東の入口ひろば

- ・小中学校・マンション・駅側からの主要な出入口にふさわしい空間に整備する。
- ・園内への乗り入れ防止のために広めの駐輪場を設置する。
- ・公園の顔となるような花壇等をつくり地域の交流の場となるように整備する。



東の入口ひろば 整備イメージ



広々として入りやすい入口



はなやかな草花

わんぱく桜ひろば

- ・子ども達が駆けまわって遊べる広場とする。
- ・高架下周辺には児童用遊具を設置する。
- ・桜をなるべく残し、開花時期にはお花見のスペースを広く取れる空間とする。



緑陰の中を駆け回れる広場



ネットで囲われたボール遊び場



児童用複合遊具



みんなのかだんロード（駅側）整備イメージ

みんなのかだんロード

- ・地域の方が主体となり協働で活き活きと活動する場を創出する。
- ・駅までの通学・通勤者の通り道として、歩道のように気軽に通れるスペースとする。
- ・植栽を整理し、歩行者が利用しやすく歩きやすい空間にする。



明るい草花で彩る広々とした園路



地域の花壇活動



みんなのかだんロード（西側）整備イメージ

鎌倉公園改修案（南側エリア）



●野草の花壇
四季を感じられるスポット



●花時計（シャッタースポット）



●ピクニック
・イルミネーション



●自然観察
植物・昆虫・鳥



●野草園の落ち着いた
雰囲気です。ホットー息



●見ごろの植物
案内板



●寄せ植え教室等



●鎌倉公園プール
施設老朽化等のため廃止し、

- ①東柴又小学校プールの開放
- ②公園内への親水施設整備

を行っていく



以前の説明会などでの主なご意見

- 鎌倉町のシンボルとして、多くの方に訪れて頂きたい。
柴又に続き、観光名所として活気のある公園にしてもらいたい。
- プールの利用者に対して多額の費用が掛かっている。
このまま営業を続けていくことは如何なものとか思う。
- 年間で45日間の営業とはいえ、7,000人以上が利用しているものを、20日間しか営業できない学校プールに移すのは如何か。
- 鎌倉町に子どもたちの声が聞こえなくならないようにして欲しい。
- プールが壊れるまで使うか、もしくは再度改修するという考えは無いのか。
- 年間を通じて鎌倉公園が使われることを考えると、提案は良いと思う。

公園プールの方針（公園プール設置時の時代背景）

●葛飾区の公園プール

施設名称	開設年度	廃止年度
鎌倉公園プール	昭和46年度 (平成4年度建替え)	—
金町公園プール	昭和37年度 (平成5年度建替え)	—
中道公園プール	昭和43年度	平成14年度
渋江公園プール	昭和35年度	平成14年度
上平井プール	昭和47年度	平成14年度

昭和30年代後半～
40年代後半にかけて、
公園にプールが設置
される

●時代背景

昭和30年度に起こった「紫雲丸の事故※」などを契機に、子供たちに水泳技術を身に付けさせることが求められ、学校や公園へのプールの設置や、水泳指導が進められるようになった。

なお葛飾区の全ての小中学校にプールの設置が完了したのは、昭和59年度であった。

※紫雲丸の事故

昭和30年度に瀬戸内海で起きた紫雲丸と大型貨車運航船の衝突事故で、当時紫雲丸には修学旅行中の児童が乗船しており、児童100名を含む168名が亡くなった。

公園プールの方針（平成10年度頃～）

平成13年度

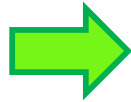
葛飾区経営改革の取組み
（3年間のまとめ）



今後の方針として「公園プールについては改修は行わず、引き続き利用動向を見定めながら効率的管理のあり方について検討を行っていく。」としている。

平成14年度～17年度

行財政改革アクションプラン




「屋外プールのうち、老朽化が進んでいるものについて、費用対効果の面から廃止を含め検討する。」
「廃止する場合は、学校プールの地域開放の拡大について検討するとともに、適切な跡地活用策を検討する。」と提唱されている。

利用者の減少

施設の老朽化

運営等の
費用対効果

廃止に伴う代替施設
四つ木中学校プール
（夜間）

- 
- 中道公園・渋江公園・上平井の3プールを廃止（平成14年度）
 - 鎌倉公園・金町公園プールは、平成4・5年度に建替えており、比較的新しかったため、当面廃止を見送った。

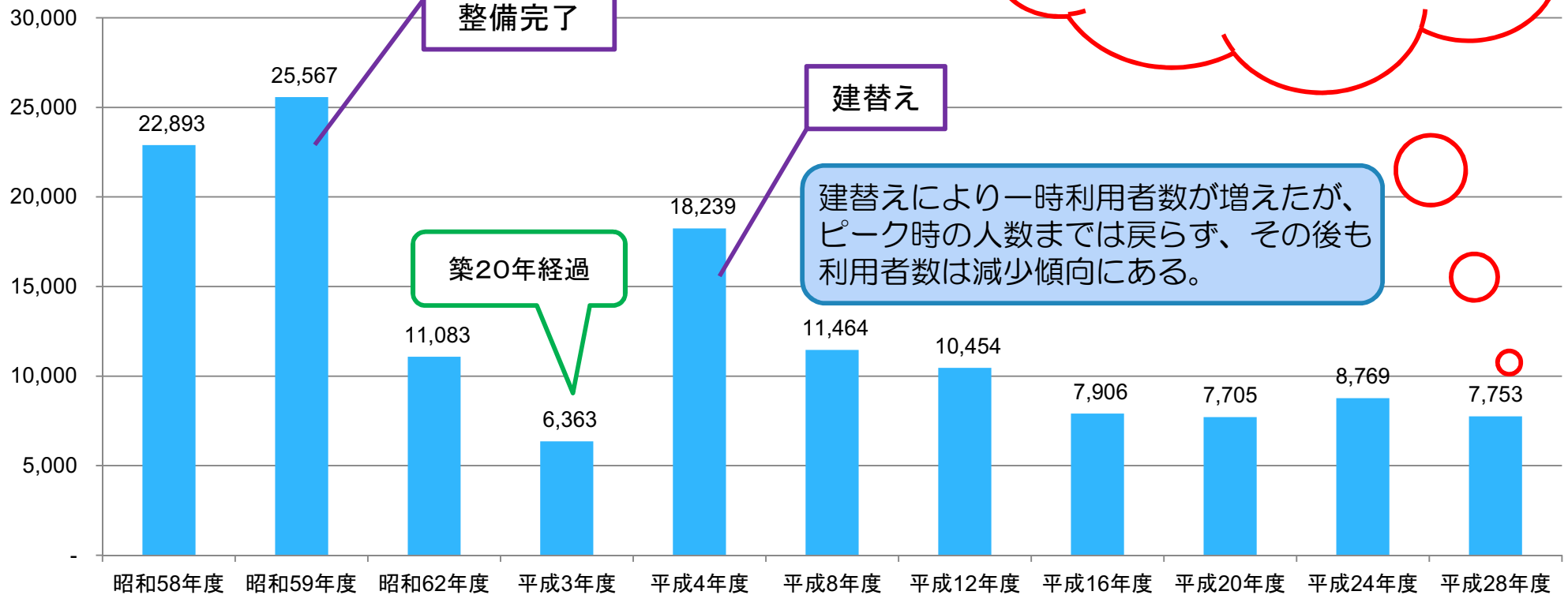
公園プールの方針（鎌倉公園プールの現状①）

【鎌倉公園プール】

建 築 年：昭和46年度新築（平成4年度建替え）
プール敷地面積：約2,700㎡
営 業 期 間：7月中旬～8月末日（概ね45日程度）
利 用 者 数：約170人/日（平成28年度）
利 用 料 金：幼児 無料 小中学生 40円
 高校生以上 240円

ピーク時と比べると…
約18,000人
利用者が減っている。

1. 利用者数の推移



建替えにより一時利用者数が増えたが、ピーク時の人数までは戻らず、その後も利用者数は減少傾向にある。

（出典：葛飾区統計書）

公園プールの方針（鎌倉公園プールの現状②）

2. 施設の状態

【プールサイド】
至る所で亀裂が入り素足で歩けない状態。毎年補修している。



【管理事務所内天井】
雨漏りしており、天井が腐食している。

【シャワー室壁（ガラスタイル）】
ひび割れ箇所が多数あり、毎年補修している。



3. 維持管理経費（過去5年）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
光熱水費	2,889,282円	3,141,171円	3,277,889円	3,860,765円	2,846,195円
人件費	2,741,049円	2,434,362円	2,133,861円	2,033,308円	1,986,888円
修繕工事費	0円	1,299,500円	6,550,339円	2,096,540円	400,669円
合計	5,630,331円	6,875,033円	11,962,089円	7,990,613円	5,233,752円

◆ 1人あたりにかかる経費・・・【維持管理経費／年間利用者数 ※5年平均で算出】

7,538,363円／8,517人 ÷ 885円／人

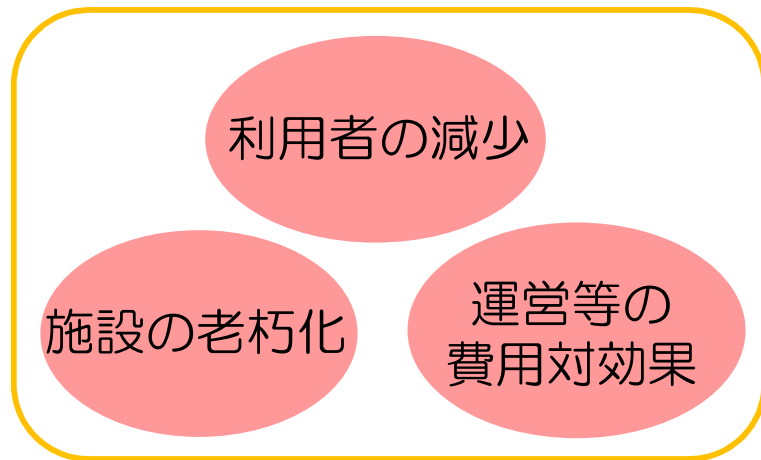
幼児：無料 小中学生：40円 高校生以上：240円 毎年概ね45日間営業

公園プールの方針（鎌倉公園プールの方針）

鎌倉公園プールの現状

- 利用者数は減少傾向にある。（ピーク時と比べると約18,000人減少している。）
- 平成4年度の建替えから約25年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。
- ほぼ毎年修繕工事を実施しており、維持管理に多額の経費がかかっている。

鎌倉公園プールの方針



平成14年度に策定した
「行財政改革アクションプラン」の方針同様、
鎌倉公園プールは代替施設を設け廃止する。

代替施設として

小学校プールの一般開放
【東柴又小学校（予定）】

鎌倉公園への親水施設
（じゃぶじゃぶ池）の設置

鎌倉公園プール代替施設（東柴又小学校プールの開放）

学校のプールを開放、
というだけでなく、
自由に遊べる・楽しめる
環境を整えます！

- 浮き輪やビーチボールの利用可
- ビニールプールの設置
- 自転車での来校可
- 開放期間：夏休み期間中の20～25日程度

既存施設の
有効活用



東柴又小学校25mプール(イメージ)



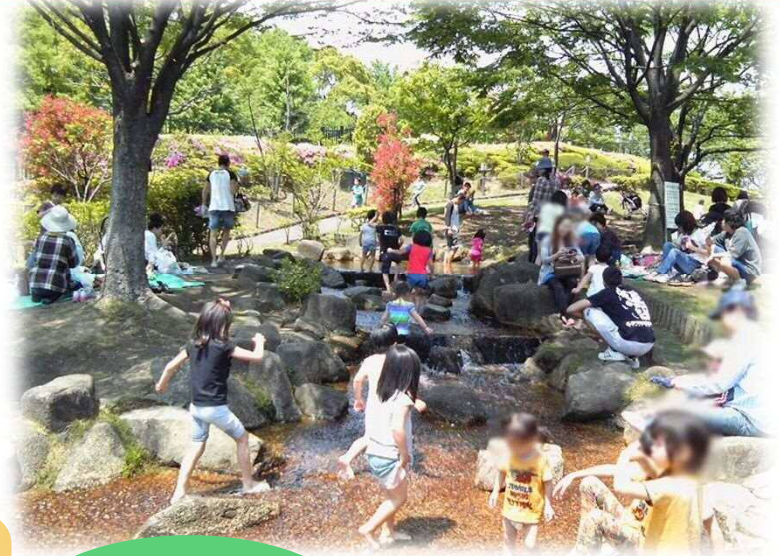
ビニールプール(イメージ)

(出典：大きなプール屋さん)

鎌倉公園プール代替施設（鎌倉公園内の親水施設整備）



上千葉砂原公園



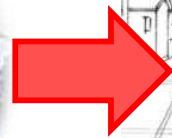
あらかわ遊園

年間約320日閉鎖している施設ではなく
1年間を通して、野草園と一体的に利用できる公園に

敷地の
有効活用

冬は少し寂しい
公園が

一年中楽しめる
みんなの公園に
こどもから大人まで



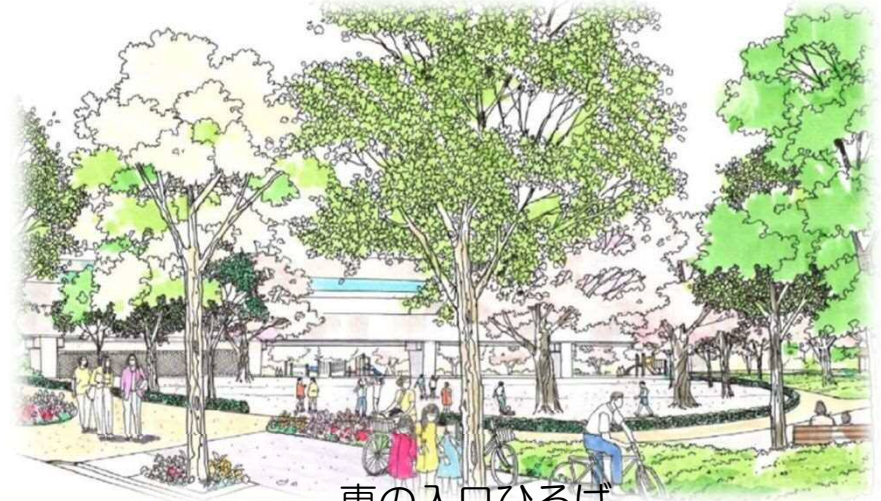
まとめ

四季の風物詩



高架下出入口

遊び・自然・地域活動が世代間交流を生む



東の入口ひろば

地域の庭として人々が集い憩える公園
～野草園や花を基調とした公園～

日々の生活の一部となるような



みんなのかだんロード

地域が誇れるまちのシンボル



野草園